



プライベートは「J」にいます

問い合わせ 生涯学習課 ☎58000

勤労青少年ホームでは、今年も総合市民会館まつりに併せて、ホームまつりを開催します。

ホームまつりとは、毎年3月の第3日曜日に開催している総合市民会館まつりに併せて、勤労青少年ホームが開催する、ホームの一番大きなイベントです。日頃の感謝の気持ちを込めて、地域の人に恩返しをするイベントでもあり、普段会わない他のサークルの人達との交流の場でもあります。



昨年のホームまつりでのフリーマーケット

ホーム活動エピソード No.7

〜 昨年のホームまつり〜

昨年のホームまつりでは、テニスサークルの人を中心に、ぜんざいと団子の販売を行いました。みたらし団子の極上のレシピを調べて準備は万端。販売開始です。

団子を作るのに使ったのは上新粉。しかし、使うはずだったのは白玉粉。そうです、材料を間違えてしまいました。予定していたモチモチ感が出せず、結局市販の白玉団子を買に行きました。



極上のレシピ(どおり?)の団子づくり

気を取り直してぜんざいを販売しましたが、まだまだ肌寒い季節、ぜんざいは飛ぶように売れていきます。「ヤバイ、ぜんざい足りんよ。作って作って」団子の失敗もなんのその、心地よい忙しさに思わず顔がゆるみます。



ぜんざいを作っています

しかし、この判断が失敗でした。ぜんざいバブルはあっさり崩壊。結果的にかんりのぜんざいが余ってしまいました。食品販売って難しい。味、売り方ともに反省点多数でしたが、買ってくれた人の笑顔はやっぱり嬉しい。



買ってくれた人の笑顔はやっぱり嬉しい

ホームまつり実行委員会

今年のホームまつりの準備は、実行委員会形式で進んでいます。仕事が終わった平日20時、各サークルの代表が集まって会議開始です。「フライトポテトがいいな」「私は唐揚げがいい」「揚げものは扱いが難しいし、煮込むほど美味しいおでんでしょ」「おでん」「バラ売り難しいし、追加で手軽には作れないし微妙じゃない」「焼き芋とかどう」「あ、それいいね。いける気がする」「こんな感じにみんなで議論しながら、販売する食品の候補を決めました。その後、各サークルが候補から食品を選びました。

今回は新しい試みで「サークル対抗食品販売」なんです。つまり、自分たちが「売れそう、喜んでもらえそう」と思って選んだ食品を、真剣に工夫しながら売るわけです。

各サークル気合いを入れて販売するので、気軽に立ち寄ってみてください。



各サークルの代表による会議

巨大たこ空を飛ぶ

2月5日(日)、晴海臨海公園で行われた「たこあげ大会」のデモンストレーションで、広報おたけ2月号で紹介した、勤労青少年ホームで作った3m×3mの「巨大たこ」をあげました。

当日は早朝から準備し、たこあげ大会のデザイン部門の審査が終わった後が、デモンストレーションでした。「あがるかな」「破れたらどうしよう」と会員の間に緊張が走ります。慎重にたこを運んで、準備完了。「い



みんなで作った巨大たこが見事空を飛びました。

活動中のサークルや講座
現在、合わせて6つのサークルと講座があります。もちろん、仲間と新しいサークルや講座を作ることができます。勤労青少年ホームで、自分の可能性を広げてみませんか。



申し込み受付中

活動中のサークルや開催中の講座

サークル・講座名	とき	ところ
テニスサークル	火曜日、木曜日 19時30分～21時30分	小方公民館
イベント企画サークル	不定	不定
バドミントンサークル	木曜日 19時30分～21時30分	大竹中学校
料理講座	第3火曜日 19時～21時30分	総合市民会館2階料理講習室
卓球サークル	水曜日 19時30分～21時30分	総合市民会館3階軽運動室
バスケットボールサークル	第2・第4火曜日 19時～21時	小方中学校

※ 勤労青少年ホームは、15～34歳までの勤労者が利用できます。